

病院の概要

開設	昭和 23 年 8 月
開設者	茨城県厚生農業協同組合連合会
院長名	家坂 義人
病床数	800 床
診療科	内科、循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、腎臓内科、血液内科、代謝・内分泌内科、リウマチ科、神経内科、小児科、新生児科、消化器外科、小児外科、脳神経外科、心臓血管外科、血管外科、呼吸器外科、乳腺外科、整形外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、麻酔科、救急科、病理診断科、放射線治療科、放射線診断科、リハビリテーション科
医師数	191 人
指導医数	78 人
研修医数	44 人 (基幹型 27 人、協力型 17 人)
研修医の主な出身大学	東京医科歯科大学、筑波大学、弘前大学、新潟大学、順天堂大学 等
外来患者数	2,117 人/日
入院患者数	633 人/日



応募資格	平成 31 年 3 月国家試験合格見込者
採用人数	15 人 (予定)
試験日程	平成 30 年 8 月頃 (予定)
選考方法	面接試験・小論文
処遇	<ul style="list-style-type: none"> ●身分：常勤医師 ●給与：1 年次 基本給 35 万円/賞与 60 万円 2 年次 基本給 45 万円/賞与 105 万円 ●社会保険：有り ●住宅補助：有り

病院の理念

1. 地域中核病院として多様なニーズに対応する。
2. 人間尊重の医療を追求する。
3. 医療の研鑽に励む。

院長からのメッセージ 家坂 義人 病院長



当院は茨城県内トップの救命救急医療・総合周産期/新生児医療・小児科医療・循環器医療を実現し、多様な地域医療、初期から高次救命救急、緩和から高度先進医療、予防からリハビリ医療に至るまで活力を持って取り組んできました。平成 28 年 3 月に 800 床を有する新病院新築移転を果たし、県内随一、国内においても屈指の高機能基幹病院を目指しています。大型ヘリポートを併設、高機能救命救急室 (ER)・39 床の集中治療部を活用し、救命救急集中医療の更なる強化を図り、MRI/CT/シネ AG を装備したハイブリッド室を含む 18 室の手術部・8 室の AG 室をベースに、国内トップレベルの最先端医療を実施しています。PETCT・リニアック・化学療法センター・緩和ケア病棟を設置し、最先端のがん診断・治療に取り組んでいます。

全科の優れた複数の指導医の下に、多彩かつ豊富な症例を通して質の高い研修を提供します。新専門医制度への対応も、東京医科歯科大学・筑波大学などと連携し、万全の準備をしています。

研修責任者コメント 渡部 誠一 副院長



① 24 時間救急医療を行い、多数の症例の発症早期から集中治療を要する病態や専門医療までを経験する。② 診療科が充実しており、疾患の始まりから診断・治療・予後まで一貫して症例をじっくりみることにより、病気の自然歴を知り、医師としての基礎力を身につける。そして、これからの自分のテーマを見つけることができる。③ 臨床研修指導医は約 100 名おり、主に東京医科歯科大学・筑波大学出身のスタッフである。指導医レクチャー、研修医カンファレンス、スキルラボの教育が充実しており、質の高い臨床研修を行える。④ 病院全体で、医療安全、感染管理、接遇などの教育を定期的に行っており、医療人としての素養を身につける。⑤ コメディカルの意欲が高く、様々な臨床場面で協力してくれ、チーム医療の重要性と有用性を学ぶ。⑥ 地域住民の信頼が厚く、頼りにされることが、医師としての第一歩において大きな精神的支えになる。⑦ 2016 年に新病院になって、近代的な、働きやすい病院環境になっている。⑧ 臨床研修医は公募と擧を合わせて各学年 20 名、2 学年で 40 名前後で、和気あいあいと楽しい臨床研修を行っている。以上 8 点、とても忙しい病院ですが、実のある研修ができます。

研修医コメント 遠藤 智



土浦協同病院は病床数 800 床、ほぼすべての診療科をそろえる地域の中核病院です。

当院の最大の魅力は、多種多様な症例数にあります。救急外来では、土浦市内はもちろんのこと、県内全体から患者を受け入れており、その一人ひとりに研修医がファーストタッチします。指導医のバックアップ体制も充実しており、相談・コンサルテーションの垣根は低く、かつ、きちんとしたフィードバックがあり、知識・技術が着実に身につきます。病棟業務では、頼りがいのある指導医と共に入院患者のアセスメントや治療計画の立案を行います。看護師、コメディカルの方々も非常に優しく、気軽に相談することができる環境が整っています。

研修医数は 2 学年あわせて 50 人前後、出身大学は様々であり、お互いに切磋琢磨しながら日々研修生活に動んでいます。当院での研修に興味がありましたら、是非一度見学にいらしてください。皆さんとお会いできることを、研修医一同、楽しみにしています。

研修プログラムの特色

- 救命救急の医療から老人医療や在宅ケアなどを含む総合保険医療まで、幅広く実践している本院での2年間の臨床実習を通して基本的知識・技術・態度を修得し、病み・悩める人の全体像を捉える全人的医療を身につけることを目的とする。
- 研修後、総合診療医あるいは専門医になるかの希望進路を勘案して、面談を通して研修プログラム内容を柔軟性をもって計画できる体制を準備している。

研修スケジュール例

1年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	外科	救急分野	内科						自由選択			
2年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	小児科	産婦人科	精神科	地域医療	分散型救急医療1ヶ月(計20単位の日当直)							

※地域枠対応プログラム。1年次は1年間、茨城県立中央病院、ひたちなか総合病院、日立総合病院のいずれかでたすきがけ研修が可能。(選定あり)

専門研修の募集について

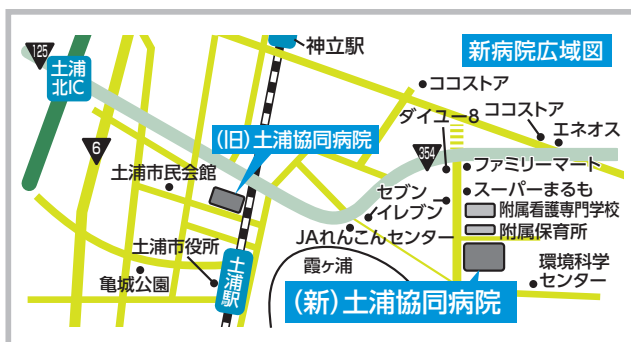
新専門医制度にて基幹施設として右記5診療科の専門研修プログラムを運用予定です。それぞれのプログラムでは、症例の豊富な当院での研修をベースに、連携施設の県内外の大学・病院をローテーションする充実した研修を用意しています。詳細はHPをご覧ください。
※5診療科以外は、筑波大学や東京医科歯科大学の連携施設として研修をお受けしています。

募集診療科	選考方法
内科 小児科 外科 整形外科 産婦人科	専攻医登録システムにて当院のプログラムに応募登録頂いたうえ、面接・小論文試験を実施。各応募人数等については、HPを参照ください。

研修・認定施設一覧

- ・日本呼吸器内視鏡学会専門医制度認定施設
- ・日本神経学会専門医制度教育施設
- ・日本小児循環器学会小児循環器専門医研修施設
- ・日本循環器学会認定循環器専門医研修施設
- ・日本脳神経血管内治療学会専門医制度研修施設
- ・日本救急医学会救急科専門医指定施設
- ・日本血液学会認定血液研修施設
- ・日本透析医学会専門医制度認定施設
- ・日本消化器病学会専門医制度認定施設
- ・日本がん治療認定医機構認定研修施設
- ・日本ペインクリニック学会指定研修施設
- ・日本皮膚科学会認定専門医研修施設
- ・日本消化器内視鏡学会認定専門医制度指導施設
- ・日本消化器外科学会専門医研修施設
- ・日本呼吸器学会認定施設
- ・日本病理学会研修認定施設 B
- ・日本産科婦人科学会専門医制度専攻医指導施設
- ・日本整形外科学会専門医制度研修施設
- ・日本眼科学会専門医制度研修施設
- ・日本麻酔科学会麻酔科認定病院
- ・日本泌尿器科学会泌尿器科専門医教育施設
- ・日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設
- ・日本内科学会認定医制度教育病院
- ・日本腎臓学会研修施設
- ・日本リハビリテーション医学会研修施設
- ・日本心血管インターベンション治療学会研修施設
- ・日本小児科学会小児科専門医制度研修施設
- ・日本外科学会外科専門医制度研修施設
- ・日本肝臓学会認定施設
- ・日本手外科学会研修施設
- ・呼吸器科専門医合同委員会呼吸器科専門医制度基幹施設
- ・三学会構成心臓血管外科専門医認定機構基幹施設
- ・日本臨床細胞学会認定施設
- ・日本周産期・新生児医学会周産期専門医制度(母体・胎児)基幹施設
- ・日本内分泌学会内分泌代謝科認定教育施設
- ・日本医学放射線学会放射線科専門医研修機関
- ・日本静脈経腸栄養学会認定 NST 稼働施設
- ・日本静脈経腸栄養学会栄養サポートチーム専門療法士認定規則別地修練認定教育施設
- ・日本栄養療法推進協議会 NST 稼働施設
- ・日本脳卒中学会専門医認定制度研修教育病院
- ・日本糖尿病学会認定教育施設 I
- ・日本周産期・新生児医学会周産期専門医制度(新生児)基幹施設
- ・日本乳癌学会認定医・専門医制度関連施設
- ・日本集中治療医学会専門医研修施設
- ・日本臨床腫瘍学会認定研修施設
- ・日本小児神経学会小児神経専門医制度研修施設
- ・日本放射線腫瘍学会認定施設
- ・日本小児外科学会専門医制度認定施設
- ・日本不整脈心電学会認定不整脈専門医研修施設
- ・日本食道学会食道外科専門医準認定施設
- ・日本食道学会全国登録認定施設
- ・日本小児科学会小児科専門医研修支援施設
- ・日本胆道学会認定指導医制度指導施設
- ・日本肝臓病学会認定肝臓病外科高度技能専門医研修施設 B
- ・日本臨床細胞学会教育研修施設
- ・日本リウマチ学会教育施設
- ・関東10学会構成日本ステントグラフト実施基準管理委員会胸部ステントグラフト実施施設
- ・関東10学会構成日本ステントグラフト実施基準管理委員会腹部ステントグラフト実施施設
- ・日本脈管学会認定研修指定施設
- ・日本高気圧環境・潜水医学会認定施設
- ・日本IVR学会専門医研修施設
- ・経カテーテル的大動脈弁置換術実施施設
- ・日本女性医学学会専門医制度認定研修施設
- ・日本消化器外科学会連携施設(対象術式:腹腔鏡下肝切除術)
- ・日本臨床神経生理学会認定脳波分野準教育施設 ほか

アクセス



- JR 常磐線 ■ 土浦駅より タクシー約 12分
バス約 25分
- 常磐自動車道 ■ 土浦北 IC より 約 15分
桜土浦 IC より 約 25分

女性医師支援コーナー

当院では、女性医師支援対策として、妊娠・育児中の当直免除、時短勤務などキャリアを中断することなく研修、勤務ができるよう各科で個別の相談に応じています。また、病院に隣接する附属保育所では24時間年中無休で保育をおこなっており、安心して勤務することが可能です。その他、女性専用当直センターなど充実したアメニティーを有し、育児のみならず、女性が安心して働ける環境が整っています。また、フォースタドクター制度など先輩医師に気兼ねなく相談できる体制作りにも努めています。



応募問合せ先 総合病院土浦協同病院

〒300-0028 茨城県土浦市おおつ野4丁目1番1号
担当者: 庶務課 中島・白田
TEL: 029-830-3711
FAX: 029-846-3721
E-mail: rinkin@tkgh.jp
URL: http://www.tkgh.jp/

病院見学対応状況

★見学時間…随時(平日) ★対象…全学年 ★宿泊…研修医宿舎に宿泊可能(無料) ※事前申込み必要
★問い合わせ先…担当者: 庶務課 中島・白田 TEL: 029-830-3711 E-mail: rinkin@tkgh.jp